

福生市議会だより

FUSSA

No.147
発行 福生市議会
平成16年4月25日
〒197-8501 福生市本町5番地
☎ 042(551)1511(代表)
☎ 042(551)1523(ダイヤルイン)

平成16年 第1回定例会



▲ ペDESTリアンデッキ（自由通路）と開通式

三 行政サービス・事務執行の効率性向上に向け、住民に身近な社会保険行政は、地方自治体で実施すること。

二 基礎年金の国庫負担割合を三分の一から二分の一へと、早急に引き上げること。

一 安心と信頼の持てる年金制度の確立を図ること。

よって、政府に対し、次の施策を講じるよう強く要請する。

公的年金制度は、高齢や障害等によって加入者及びその家庭の生活の安定が損なわれることを防止することを目的として設けられた社会保険制度であり、医療保険制度と並んで国民生活に重要な役割を果たしている。

しかしながら、少子・高齢化の進展、経済の低迷と厳しい財政状況、深刻な雇用環境など、公的年金を取り巻く環境は大きく変化している。

こうした中、現在国民は、公的年金制度に対して不安、不信を高めている。とりわけ、国民年金では、保険料不払い者が増加しており、このような制度の「空洞化」は、将来年金を受給できない無年金者や低年金者を増大させる恐れがあり、公的年金制度に対する国民の信頼を回復し、制度基盤の安定化を図ることは喫緊の課題である。

安定した公的年金制度の確立等に関する意見書(要旨)

公的年金制度は、高齢や障害等によって加入者及びその家庭の生活の安定が損なわれることを防止することを目的として設けられた社会保険制度であり、医療保険制度と並んで国民生活に重要な役割を果たしている。

しかしながら、少子・高齢化の進展、経済の低迷と厳しい財政状況、深刻な雇用環境など、公的年金を取り巻く環境は大きく変化している。

こうした中、現在国民は、公的年金制度に対して不安、不信を高めている。とりわけ、国民年金では、保険料不払い者が増加しており、このような制度の「空洞化」は、将来年金を受給できない無年金者や低年金者を増大させる恐れがあり、公的年金制度に対する国民の信頼を回復し、制度基盤の安定化を図ることは喫緊の課題である。

平成一六年第一回定例会が、三月三日から二六日までの二四日間の会期で行われました。

今回の定例会では一九人の議員による一般質問の後、平成一六年度一年間の市の歳入歳出の総額を見積もった当初予算六件を含む議案三〇件及び陳情五件の審議が行われました。

本会議の経過

▼第一日目(三日)は、一般質問通告者の数、議案及び陳情を付託される委員会等の開催日数を勘案して会期を二四日間と決定しました。

その後、八人の議員から執行機関に対して福生市の行政全般にわたっての事務の執行の状況や市の現在における問題点や将来に対する方針等について質問をし、疑問をた

▼第二日目(四日)は、一日目に引き続き九人の議員から、一般質問が行われ二日目を終わりました。

▼第三日目(五日)は、二日目に引き続き二人の議員から一般質問が行

平成一六年度各会計予算可決される 福生一中ランチルームオープン

| 主な内容 | |
|-------------|------|
| 可決等された案件、討論 | 2面 |
| 16年度予算 | 3面 |
| 一般質問 | 4~7面 |
| 委員会の審査、活動 | 8面 |

〔内閣総理大臣・関係各大臣に提出〕

可決された案件

(要旨)

○：全員賛成
▽：賛成多数

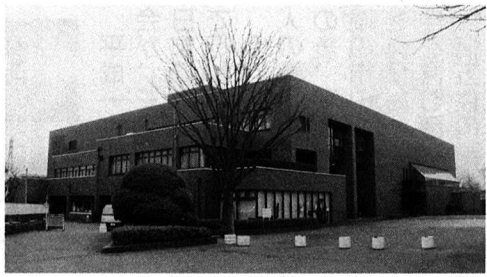
○三〇分ごとに一五〇円と一人分転記することは一五〇円を加算するもの。

○福生市学校給食センター運営審議会条例の一部を改正する条例

東京都の平成一六年四月一日からの保健所再編整備により、多摩川保健所と秋川保健所が統合されて西多摩保健所と名称変更することに伴い改正するもの。

○福生市市民会館条例の一部を改正する条例

社会教育施設(市民会館、公民館、図書館等)は市民の利用拡大を図るため開館日の拡大の試行を実施してきたが、一定の利用があることから開館日の拡大をするもの。



▲利用拡大が図られた福生市民会館

○福生市育英資金支給条例の一部を改正する条例

都立高等学校の授業料(全日制)の改定に伴い月額九〇〇〇円を九三〇〇円に改め、平

成一四年度に入学生徒から適用するもの。

○福生市児童館条例の一部を改正する条例

児童館の休館日を国民の祝日に関する法律の規定に沿って、条文を現状にあわせるもの。

○福生市福祉センター条例の一部を改正する条例

福祉センターの集会施設の利用拡大を図るために試行実施してきた祝日等の完全開館を、本格実施するもの。

○福生市予防接種健康被害調査委員会条例の一部を改正する条例

東京都の保健所再編整備により、平成一六年四月より多摩川保健所と秋川保健所が統合されて西多摩保健所と名称変更することに伴い改正するもの。

○福生市国民健康保険高額療養費資金貸付基金条例の一部を改正する条例

出産育児給付金の支給を受けることが見込まれる世帯に対して、貸付額の範囲内(三〇万円)の百分の八〇)で一時金を貸し付けるもの。

○福生市都市公園条例の一部を改正する条例

平成一一年度から五年にわたる防衛補助事業としての下の川緑地(仮称)建設事業が

完了したため、名称を「下(した)の川緑地せせらぎ遊歩道公園」とするもの。

○福生市条例の用語等の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例

例規集をホームページにより公開するに当たり、これまでに制定されている条例等の引用法令での形式の不統一や不適正用語等を見直すもの。

○福生市地域福祉推進委員会条例

委員会及び委員の位置付の明確化を図るために新たに要綱から条例として設置するもので、委員は市の非常勤特別職の地方公務員となるもの。

○昭島市と福生市との間における(仮称)熊川・松原線改良事業(歩道橋)の事務委託の廃止について

交通結線機能改善協議会にJR、西武鉄道、東京都が参加して、拝島駅部会を結成し、国土交通省の駅舎建替えも含めた事業となり、両市の事務委託を廃止するもの。

○東京都市町村公平委員会を共同設置する地方公共団体の数の減少及び東京都市町村公平委員会共同設置規約の変更について

共同設置する団体の

うち多摩地域農業共済組合が解散し、新たに(仮称)東京都農業共済組合が事務を行うため、削除するもの。

○平成一五年度福生市一般会計補正予算(第四号)

歳入歳出予算にそれぞれ八六七四万七〇〇円を減額し、総額を二二億三六一五万一〇〇〇円とするもの。

○平成一五年度福生市国民健康保険特別会計補正予算(第三号)

歳入歳出予算にそれぞれ二億四四七四万二〇〇〇円を追加し、総額を四八億四九八六万七〇〇〇円とするもの。

○平成一五年度福生市老人保健医療特別会計補正予算(第二号)

歳入歳出予算にそれぞれ一億一七七八万六〇〇〇円を減額し、総額を三五億四四七万一〇〇〇円とするもの。

○平成一五年度福生市介護保険特別会計補正予算(第三号)

歳入歳出予算にそれぞれ六五二七万九〇〇〇円を追加し、総額を二二億五九一九万九〇〇〇円とするもの。

○平成一五年度福生市下水道事業会計補正予算(第二号)

歳入歳出予算にそれぞれ六三六二万九〇〇〇円を減額し、総額を

二四億九一九万五〇〇〇円とするもの。

○平成一五年度福生市受託水道事業会計補正予算(第二号)

歳入歳出予算にそれぞれ三六六万二〇〇〇円を減額し、総額を八億六九七八万九〇〇〇円とするもの。

○市道路線の認定について

市道第三三三三三の認定で、五丁橋付近で市

討論

平成一六年度福生市一般会計予算

賛成
予算額は一増、臨時財政対策債の借入れは五三%減で、歳入に見合った歳出として評価するものであり、行政改革を進め「やすらぎ いきいき輝く街 福生」構築に向かつて邁進するよう要望して賛成する。

賛成
税収が減少する中で福生駅西口市営駐車場立体化事業、庁舎建設、拝島駅自由通路事業、中学校屋敷対策などに取り組むもので、民生費の減額は気になるが、限られた財源の中で危機感を持って取り組むことを要望して賛成する。

反対
厳しい財政状況の中で市民負担増の抑制を要望していたが、国保税の値上げ、要保護・準要保護家庭への支援、住宅関連

道第一九六号線と一四号線に接続する道路を認定するもの。

○人権擁護委員候補者の推薦に関する意見聴取について

井上悦子氏を推薦するもの。

議員提出議案

○安定した公的年金制度の確立等に関する意見書

「一頁に要旨を掲載」産業への助成などは実施されず、野澤市政として一定の評価はできるが、さらに市民中心の市政運営を要望して反対する。

平成一六年度福生市国民健康保険特別会計予算

賛成
従来から財政基盤が脆弱で一般会計からの繰り入れに依存しており、公平性の面から国保加入者以外の合意を得るために十分な説明が必要であり、健全運営を目指して収納率の向上と補助金等の増額に努力されることを要望して賛成する。

反対
本来は自営業の方が中心だが、高齢化、リストラなどによる加入者の増と保険料の引き上げにより加入者には重い負担となっており、そもそも国民健康保険は国が責任を持つべきで、地方自治体は住民のために最大限の努力をするよう要望して反対する。

「議会日誌」

| | |
|-----|----------------------------|
| 30日 | 西多摩地区賀詞交歓会 |
| 26日 | 議会運営委員会 |
| 24日 | 瑞穂斎場議会全員協議会 |
| 23日 | 兵庫県福美町視察来市 |
| 22日 | 全国市議会議長会基地協議会正副会長・監事・相談役会議 |
| 22日 | 三多摩地区消防連署協議会役員会 |
| 22日 | 三多摩地区消防連署協議会役員会 |
| 22日 | 東京都市収益事業組合臨時会 |
| 22日 | 例月出納検査 |
| 28日 | 兵庫県丹波市視察来市 |
| 27日 | 三多摩上下水及び道路建設促進協議会第3委員会 |
| 27日 | 長崎県大村市視察来市 |
| 29日 | 三多摩上下水及び道路建設促進協議会第2委員会 |
| 2日 | 三多摩上下水及び道路建設促進協議会第1委員会 |
| 3日 | 沖縄県沖縄市視察来市 |
| 4日 | 議会運営委員会行政視察 |
| 4日 | 首都圏中央連絡道路建設促進協議会 |
| 5日 | 全国市議会議長会基地協議会総会 |
| 9日 | 熊本市八代市視察来市 |
| 10日 | 東京都市議会議長会定例会 |
| 12日 | 西多摩地区広域行政圏協議会審議会 |
| 16日 | 庁舎建設特別委員会 |
| 17日 | 東京都市議会議員研修会 |
| 17日 | 多摩地域農業共済事務組合定例会 |
| 19日 | 瑞穂斎場組合定例会 |
| 23日 | 議会運営委員会 |
| 24日 | 福生病院組合定例会 |
| 25日 | 例月出納検査 |
| 26日 | 西多摩衛生組合定例会 |
| 27日 | 東京都三多摩地域廃棄物広域処分組合定例会 |
| 3日 | 第1回定例会1日目 |
| 3日 | 議会運営委員会 |
| 4日 | 第1回定例会2日目 |
| 5日 | 議会運営委員会 |
| 5日 | 第1回定例会3日目 |
| 9日 | 予算審査特別委員会 |
| 9日 | 予算審査特別委員会 |
| 14日 | (11日まで) |
| 14日 | 東京都市収益事業組合定例会 |
| 16日 | 建設環境委員会 |
| 17日 | 市民厚生委員会 |
| 18日 | 総務文教委員会 |
| 19日 | 横田基地対策特別委員会 |
| 22日 | 庁舎建設特別委員会 |
| 22日 | 議会運営委員会 |
| 23日 | 例月出納検査 |
| 24日 | 第1回定例会4日目 |
| 26日 | 全員協議会 |
| 30日 | 議会運営委員会 |
| 30日 | 西多摩衛生組合議会視察 |



▲平成16年度一般会計予算起立多数で可決

平成16年度 予算の概要

平成一六年度福生市一般会計予算は、厳しさを増していく財政状況の中、「やすらぎ いきいき 輝く街 福生」づくりに向け、第三期総合計画を着実に推進するとともに、少子・高齢化の進展に伴い年金等の社会保障制度の運営がますます困難となるなど、後の世代に負担がより重くなることを予想される。

一般会計予算の審査から

そこで、現世代が消費したつぎを後世に回さないう、特に一般財源補てんのための起債の活用や基金の取り崩しは最小限度にとどめつつ、健全な財政運用を図っていくとの認識のもと、歳入見積額に見合った予算規模に歳出の査定をし、財源不足の発生を極力抑制していくこと等を基本として編成している。

行政改革の 予算への反映は

問 行政改革が進められているが、この予算にはどのようなものが反映されているのか。

答 歳入の確保では国民健康保険税率等改正による八五五一万円、市の刊行物への広告掲載導入による一一九万円の歳入が増加している。歳出抑制では旅費・需用費・役員費等の削減で三五六四万九千円、人件費関連では九件で一億三六五三万九千円、事務事業経費の削減等では一八件三〇二六万九千円が歳出減として反映されている。

問 軽自動車は低公害対策も形も非常に良く、いいものが出ていますが、軽自動車税を歳入増にしたことは、軽自動車を取り巻く環境をどう考えたのか。また車庫証明は市町村ごとに対応が違うが、当市は今後車庫証明を出すようになった場合、税金はどのくらい見込んであるのか。

答 今後乗用の軽自動車が増えれば、二〇〇台分の増額、三・五％、一四七万九千円ほど見込んだ。車庫証明は西多摩地域では要らないということになっている。

わたしの便利帳 広告料の内容は

問 雑入の中の「わたしの便利帳広告料」一一九万九千円が新しい収入として出ていますが、この内容

の説明と、またこれを導入した考え方は。
答 三年ごとに発行している冊子であるが、裏表紙の裏は二五万円、そのほかのページは二色刷りで一一万円、六万円、三万五〇〇〇円、二万円となり計一四社、一一九万円を見込んだ。公募は六月からで、掲載順位は公共性の高いものを考えている。

人事考課評価の 考え方は

問 初めての試みでどの程度の企業の応募があるか、市民の反応はどうか等あるが、財政状況が厳しい折り理解いただき、今後の冊子等にも広げていきたい。

答 人事考課評価者等研修講師謝礼の計上は人事考課が具体的になってきた形だと思いが、どのような考課を考え研修をするのか。

問 人事考課制度導入に向け、円滑な運用ができるよう協議中であるが、当面のスタートとして一六年度はさまざまな研修をする中でよりよい制度にしていきたい。その手法の一つの目標管理制度で多くの職員が目標設定に参画し、一年間の各部署の方針、各課、係の目標設定、各自の分担事務の

目標設定を行い、職員の意識・意欲の向上、組織活性化、効率化を図れる制度として試行していくが、詳細は三月中旬に一定方向を出していきたい。

その内容は

問 新規事業で「成年後見市長申立制度」ができたが、どこが窓口となるか。

答 エレベーター四基の管理費等の委託で、変更した。エレベーターのモニター等の電気設備で、

ペDESTリアンデッキ の管理費負担金の内容は

問 ペDESTリアンデッキ管理費負担金二一八万一〇〇〇円の内容を伺いたい。

答 エレベーター四基の管理費等の委託で、変更した。エレベーターのモニター等の電気設備で、

駐輪場を除いた西友の全休面積の中の一七一平方メートルの負担割合で算出している。

文化財の保存は どうされているか

問 市内にある貴重な古文書は、後世に引き継ぐために市で寄贈を受けるなど資料館で保存する考えはどうか。また市民

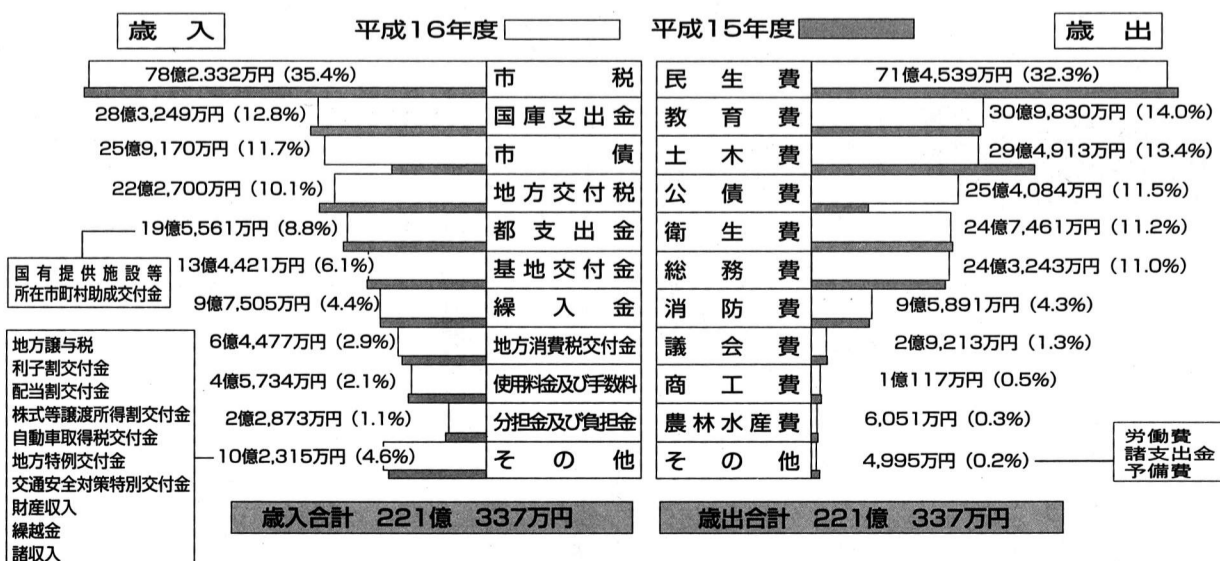
から寄贈された文化財の保存はどのような方法で行っているのか、収蔵庫は十分なのか。

答 市民からの連絡でいただきに上がっているが、収蔵庫はほぼ満杯なので、スペースを確保しながら収集している。民具とかは郷土資料室で常設展示しており、資料類は調査員等にお預りし整理している。

平成16年度 各会計予算規模 (人口 16.4.1現在 61,771人)

| 会計区分 | 16年度 | 前年度比% | 市民1人当たりの額 |
|------------|--------------|--------|-----------|
| 一般会計 | 221億 336万8千円 | 1.02 | 35万7,828円 |
| 国民健康保険特別会計 | 46億1,326万0千円 | 7.78 | 7万4,683円 |
| 老人保健医療特別会計 | 33億6,966万9千円 | -5.54 | 5万4,551円 |
| 介護保険特別会計 | 20億 708万2千円 | 7.10 | 3万2,492円 |
| 下水道事業会計 | 20億2,591万7千円 | -22.33 | 3万2,797円 |
| 受託水道事業会計 | 6億8,968万0千円 | -31.07 | 1万1,165円 |
| 合計 | 348億 897万6千円 | -1.14 | 56万3,516円 |

平成16年度 一般会計予算の款別内訳 ()内の数字は合計に占める割合



一般質問 (要旨)

市政のここが聞きたい

今定例会では、一九人の議員が一般質問を行い、市政全般にわたり市長にただしました。四から七面にその主な項目を掲載しましたが、紙面の関係から、すべての項目が掲載できません。詳しくは、六月初旬発行予定の会議録を市役所情報コーナー及び図書館でご覧いただくか、福生市のホームページからご覧ください。

なお、この一般質問の内容は、質問議員に確認しています。

二期目出馬へ向けての市長の考え方は

清水信作 議員

質問 厳しい財政状況の中で、熟慮の末二期目出馬を決断されたと思うが、出馬を決意されて二期目の市政に取り組む市長の考え方を伺いたい。

市長 激動する時代の中で将来を見据えつつ、時代の潮流を的確に把握しながら市民と行政との協働によるまちづくりを進めているが、再度の出馬に向けては、現段階の充実を図りながらの取り組みを基本としている。急速な時代の流れの中で取り組むべき諸課題としては構造改革に関連する横田基地の軍民共同使用の問題や、三位一体の改革が影響する合併問題、健全財政運営などで、市民の皆様との協働に關してのシステムづくりへの取り組み、市民参画の明確化を図り、自治基本条



▲建替え予定のある福生病院

例を制定していくこと。また、環境施策、福生病院の建替えや庁舎建設などの基盤整備等の諸課題があるが、暮らしやすい自治体づくりに向け、議会や市民の皆様とともに福生市は自分たちでつくるという責任を持ってまちづくりを進めていければと考えている。

先の見えない状況ではあるが、だからこそ議会や市民の皆様、職員が英

本町第八第一町会会館の現状と対策は

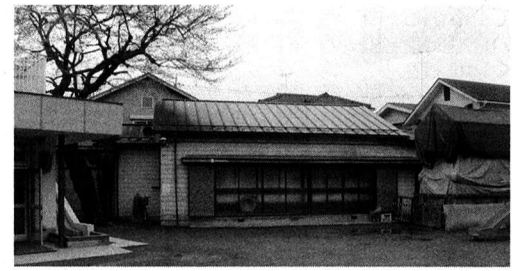
増田俊一 議員

質問 すみれ保育園と共同使用している本町第八第一町会会館は、築四五年が経過し、老朽化が進んでいる。地域のコミュニティ活動への期待は強く、要望も多様化している。施設共同使用による管理上のトラブルなど会館運営に関する現状を認識しているか。

市長 町会では会館建替え計画があり、建設費の積み立てをしている。会館等の新築を行う際には規則により建設費の六〇%、二四〇〇万円を限度に補助金を交付している。申請が出た段階で実施していきたい。

横田基地の軍民共用化をどのように捉えているか

質問 都は関係省庁との連絡会を開催したが、説明は受けたか。都や国が活発に働きかけている現状をどのように認識しているか。またこの問題は市民が広範囲に論議しているか。またこの問題はその声を反映すべきだと思いが所見を伺いたい。



▲建替え計画がある本町第八第一町会会館

市長 国と都の連絡会

では当面は情報は出さない方針であり、検討内容の説明を受けていない。共用化問題は本来は国が対処すべき問題で、国や市民とともに考えてまいりたい。

防犯・違法駐車・捨て看対策は

大野 聡 議員

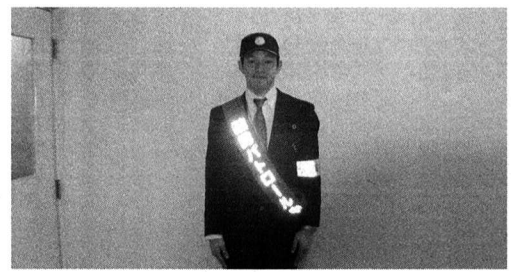
質問 安全・安心なまちづくりのための施策として、福生警察署との連携、自主組織の現状、市民との協働について、違法駐車、違法屋外広告物の影響、違法屋外広告物対策等について伺いたい。

市長 防犯協会を中心として、違法駐車対策としては沿道商店街の方と現状打開策について協議しており、立体駐車場が完成した際には、連携を図って対応

不登校児童・生徒の実態と今後の取り組みは

質問 市内小中学校の不登校児童・生徒の実態と要因別人数、教育委員及び学校の対応、教職員の資質向上策、今後の取り組みは。

教育長 一五年一二月末で小学校八人、中学校六五人である。要因別人数は小中学校合わせて学校生活不適應四人、無気力一〇人、不安や情緒的混乱一四人、それらが複合したもの二一人等である。今後の対策は相談体制の充実、授業指導補助員の有効活用、教職員への研修の実施、各中学校への適応指導補助員の配置などに取り組んでいく。



▲防犯パトロールの時のタスキと腕章

質問 東福生駅は周辺の人口が急増して、利用率が高まっているが、自由通路には屋根がなく、しかも幅が二メートルなので傘を持つてすれ違えない。複線化が実現すれば利用が増えるので屋根をかけていただきたい。

東福生駅自由通路に屋根かけはできないか

遠藤洋一 議員

質問 東福生駅は周辺の人口が急増して、利用率が高まっているが、自由通路には屋根がなく、しかも幅が二メートルなので傘を持つてすれ違えない。複線化が実現すれば利用が増えるので屋根をかけていただきたい。

燃料漏れ事故 安全宣言を出せないか

質問 燃料漏れ事故発生から一〇年が経過し、最終報告が出ていると思うので、この段階で安全宣言を出してほしいか。

市長 昨年九回目の説明会が開催されて回収作業の最終報告があり、日米合同委員会に報告することである。その後、都と五市一町では国に対し、見解を求めた。環境省は除去作業はおおむね適切に行われ、周辺住民の健康にさしたる懸念すべき点はないとの見解で、市はこれを受け、安全であるとの宣言と判断した。



▲東福生駅の自由通路

体育館を利用して高齢者の健康づくりを

沼崎満子 議員

質問 介護予防は介護保険料を抑制する上で大変重要で、何より高齢者が生き生きと充実した生活を送れるもので、体育館を利用して健康づくり事業を進めてはどうか。

教育長 中央体育館では「わかかさ健康教室」熊川地域体育館では「す

次回定例会のお知らせ

平成一六年度第二回定例会は、六月二日(水)から六月一八日(金)までを予定しています。

こやか体操教室」福生地
域体育館では「のびのび
健康教室」を実施して
おり、介護予防の面から
さらに充実していきたい。
年度末に介護福祉課で高
齢者筋力トレーニングの
冊子を作成・配布するの
で、この冊子を活用して
介護予防に取り組みたい。

コミュニティバス導入 検討の進捗状況は

質問 全国でも多くの
ミニバス運行が始まって
いる中で、市内循環バス
検討調査委託を実施され
たが、検討の進捗状況を
伺いたい。

市長 市民アンケート
を実施し、ルート案、料
金、停留所の間隔等を設
定し、収支に関する予測
を行っている。ルート案
は市内全域を循環するコ
ースと青梅線を境に東コ
ース、西コースを想定し
て調査しており、基礎的
なデータとしての調査結
果を今後議会に報告させ
ていただき、今後の方向
性について相談させてい
ただきたい。



▲高齢者向けの筋肉トレーニングの冊子

市長 市民アンケート
を実施し、ルート案、料
金、停留所の間隔等を設
定し、収支に関する予測
を行っている。ルート案
は市内全域を循環するコ
ースと青梅線を境に東コ
ース、西コースを想定し
て調査しており、基礎的
なデータとしての調査結
果を今後議会に報告させ
ていただき、今後の方向
性について相談させてい
ただきたい。

(仮称) 下の川緑地 二次利用は

田村正秋 議員

質問 (仮称) 下の川
緑地は石を積み重ねただ
けで「せせらぎ公園」と
はかけ離れた公園とい
う指摘があるが、今後は植
物を植えて生態系を重視
した二次的な要素の公園
にできないか。

市長 傾斜部分は緑地
保全の観点からそのまま
の植生を保つようにし、
流れ周辺には在来種の草
花を植栽している。ほと
る公園の上流はサワガニ



▲下の川緑地 (福祉センター付近)

るような環境整備を行い、
ピオトープ的なものとし
て児童・生徒の自然観察
の場として利用したい。

校庭等の使用時の 手続きの簡素化を

質問 小中学校の施設
を利用するときは体育館
で手続きをし、学校で校
長の判をもらい、再度体
育館にいつて手続きが終
了となるが、簡素化でき
ないか。またパソコンで
確認ができないか。

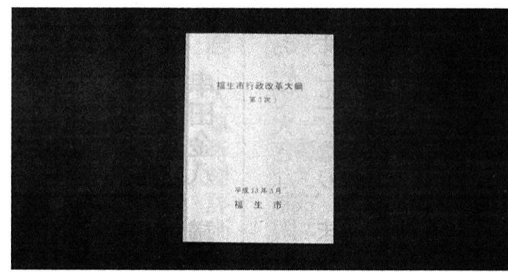
市長 一五年度は受益
者負担の適正化、経常経
費の削減、職員給与等人
件費の見直し、事務事業
経費の削減・節減などに
取り組み、その他に市役
所時間外開庁の試行、公
募による会議メンバーの
募集などに取り組んでい
る。一六年度には国民健
康保険税の改正、刊行物
の広告掲載、職員の削減
庁舎用務業務の委託化な
どを実施していく。職員

行政改革推進計画の 進捗状況について

前田正蔵 議員

質問 平成一五年三月
改定の行政改革大綱推進
計画の進捗状況をどのよ
うに見ているか。

市長 一五年度は受益
者負担の適正化、経常経
費の削減、職員給与等人
件費の見直し、事務事業
経費の削減・節減などに
取り組み、その他に市役
所時間外開庁の試行、公
募による会議メンバーの
募集などに取り組んでい
る。一六年度には国民健
康保険税の改正、刊行物
の広告掲載、職員の削減
庁舎用務業務の委託化な
どを実施していく。職員



▲現在の行政改革推進大綱

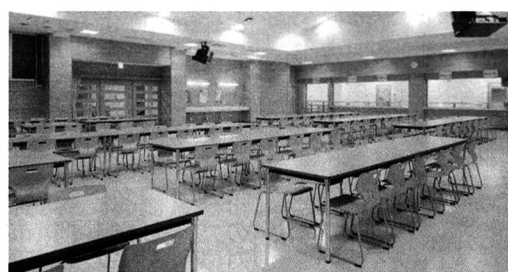
研修関係では、二〇の組
織内研修に七七二人が参
加、派遣研修として民間
企業などに一六〇人を派
遣している。自主財源比
率の向上策としては、自
主財源確保のために市税
等の課税客体の的確な把
握と収納率のより一層の
向上に努め、各種使用料
の見直しによる受益者負
担の適正化を図り、歳出

では市民サービスの低下
を招かないよう留意しな
がら費用対効果について
徹底的な見直しを行い、
行政コストの低減に努め
たい。

中学校昼食対策 食器は安全なもの

阿南育子 議員

質問 小学校の給食で
はポリプロピレン製食器
を使用しているが、中学
食器の返還方法を変更し
ないと破損やけがの心配
があるので検討の対象か
らは外している。



▲利用が開始したランチルームの内部

特別支援教育導入に 当たっての考えは

質問 ノーマライゼー
ションを進めるために地
域の子供たちが地域の学
校に通い、いろいろな子
がいることが実感できる
ような仕組みが必要だが、
市ではどのようにとらえ、
対応していくのか。

校長 現在小中学校
に設置されている心身障
害学級・通級指導学級の
さらなる充実、心身障害
教育運営委員会を中心と
した啓発活動の展開、関
係諸機関との連携強化を
推進してきた。今後は国
や都のモデル事業の展開
を見守り、この成果と課
題を検討し、慎重に対応
してまいりたい。

校長 ランチルーム
では安全性が高いポリプ
ロピレン製食器を使用す
るが、強化磁器製食器は
重くてかさばること、導
入する場合保管庫の設計
変更が必要となること、
セルフサービスのため食
事後一斉に下膳するため、

多摩川を生かした 環境学習でまちづくりを

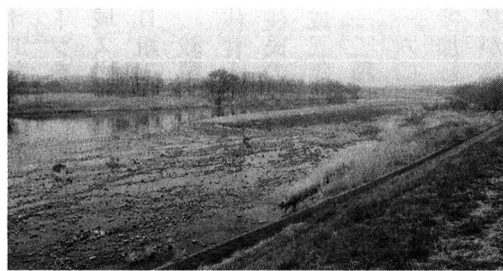
森田昌巳 議員

質問 水と緑の空間を
だし憩いの場、多目的活
用が考えられる貴重な自
然の場である多摩川を、
環境まちづくりにどう活
用し、どのような施策を
考えているか。

武蔵野陸橋拡幅 安全な横断施設を

市長 市民や学校、国
土交通省と連携し協議し
ているが、自然観察や魚
釣り、水遊び、水質検査
等が出されており、その
拠点として国交省は施設
整備の計画も立てている。
子供の自然体験、環境学
習に有効に活用していた
のか。

市長 国交省の計画は
幅員三メートル、延長約
六〇メートルの歩道橋な
のでバリアフリー、安全
面を考慮し、地盤面と道
路面との高低差を利用し
た地下道設置を要望して
いきたい。また山王橋通
りが立体交差するトンネ
ル部分の拡幅など周辺住
民、市道利用者が安全に
通行できるように改良・
整備を要望していきたい。



▲多摩川 (睦橋付近)

有害物質の処分等 環境行政について

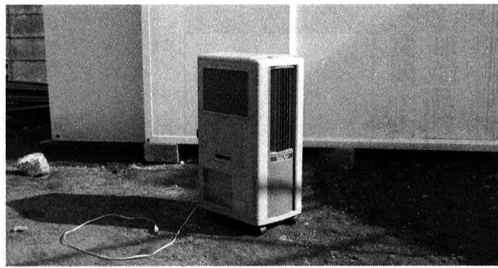
今林昌茂 議員

質問 家電リサイクル
法の対象はエアコン、テ
レビ等四品目だが、その
中間的な冷風機はどの
引き取らない。市の対応

市長 拠点回収してリ
はどうか。また有害化学
物質等を含む蛍光管、水
銀体温計等の処分につ
いて伺いたい。

目の不自由な方に
「声の市議会だより」
をお届けします

サイクルセンターに集められた廃乾電池、廃蛍光灯等は委託業者により専門処理工場へ安全、適切に無害化処理し再利用される。残滓は適切に廃棄処理している。



▲処分が懸念される冷風機

警察官OBなど 地域パトロールの現況は

質問 警察官OBの方や地域でのパトロール等が犯罪の予防になることは間違いなことだと思いが、その現況はどうか。

市長 福生警察署では市内の警視庁OBに不審者や、危険物等の発見、事件・事故等の目撃の警察や一〇番への連絡など安全で安心なまちづくりのために活動を委嘱しており、管内に五台配置されているパトカーは治安対策等警戒に当たっている。また市内では数町会が自主的に夜間の防犯パトロールを実施している状況である。

永田橋東詰めの サイクリングロードの立体化は

小野沢 久 議員

質問 永田橋の架け替え計画が進んでいるが、以前から要望しているサイクリングロードの立体化はどのような状況か聞きたい。

市長 永田橋東詰めのサイクリングロードの立体化(地下通路)については長いこといろいろ要望等いただいているが、永田橋で途絶えているサイクリングロードの連続性をできれば図りたいと考えており、国土交通省



▲立体化予定がある永田橋東詰

教員の 資質向上の対策は

質問 昨年、教員による実習生に対するセクハラ事件があり、教員の資質の向上を課題として取り上げたが、その後も一件、教員が勤務中に組合機関紙をコピーし、その

け替えの段階でできるよりに進んでいる。

れを公用封筒で生徒に配り職務専念義務違反等の文書訓告を受けたと新聞報道されたが、改めて資質向上の対策を伺いたい。

教育長 重く受けとめ、都と連携し、全校長、各学校の全教職員に対する服務事故防止の研修会を実施してきた。教育に携わる教育公務員の重大さについて繰り返し指導していききたい。

次世代に渡そう 玉川上水遊歩道

串田金八 議員

質問 開削三五〇年を迎えた玉川上水は国の史跡にも指定され、その遊歩道は環境、文化、教育面の重要な道でもあるが、当面の重要道でもあろうが、当市分だけ取り残されている。基本構想の一環として都市計画決定をし、土地所有者の理解をいただき、ぜひ進めてほしいが、その考えは。



▲玉川上水沿いの遊歩道(新堀橋付近)

市長 都市計画決定をする土地権者に土地利用の面でも考えてほしいのではないかと。教育長 練馬区は主に単独校方式で、職員の定年退職後、補充をせずに実施できる学校から民間委託していく形である。

動物王国のサマーランド 移転に伴う安全対策は

大野悦子 議員

当市は今後施設整備、運営体制、職員の高齢化等さまざまな角度から研究し、方向づけていきたい。

質問 動物王国のサマーランド移転に伴い、寄生虫病「エキノコックス」が汚染地帯の北海道から動物とともに運ばれ、地元等に感染症が広がる可能性が指摘されているが、あきる野市や動物園を抱えた羽村市との話し合いはされているか。

商店街の活性化を
駐車・駐輪問題の解決は

市長 あきる野市では受け入れに際し専門家に よる万全な防疫体制づくりを施行者に要請している。羽村市は都と連絡をとり、あきる野市の対応



▲「エキノコックス症」動物への感染は?

質問 景気低迷の中、商店街も頑張っている。イベント等へは、財政補助の他にもバックアップができるのではないかと。駐車・駐輪問題も絶え間なくお客が来ているというところは大事にしつつ、危険回避のための検討会ではどのような検討がされたか。

市長 商店街の活性化にはその熱意と努力にも財政的支援や企画立案への人的支援等含め全面的なバックアップを図りたい。また違法駐車等防止対策連絡会ではチラシの配布等の意見が出され、今後も開催していきたい。

西多摩地域における スポーツ振興の現状は

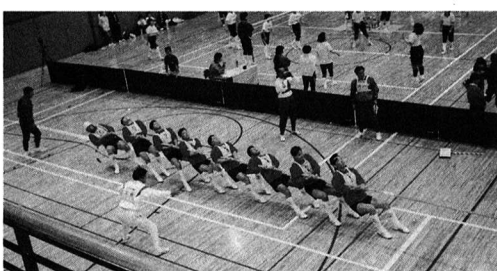
加藤育男 議員

質問 西多摩広域行政圏においてスポーツ振興はどのように行われているか。またサッカー、ウ

ホームページで 公開しています

福生市議会の会議や委員会の日程、会議の結果等議会の情報を福生市のホームページからご覧いただけます。

福生市のホームページアドレス
(http://www.city.fussa.tokyo.jp/)



▲西多摩広域行政圏体育大会「綱引き競技」

収納対策の 現状はどうか

質問 経済低迷が続く市財政は大変厳しいと思われる。さらに自主財源が四五%という現状を見たとときその確保には一段の配慮、検討がなされていると思うが、税の収納対策はどうか努力しているのか伺いたい。

市長 金融機関等で納めていただく以外に口座振替による納税を推進し現在二九・八%である。また納期限におくれた方には昼夜間の電話催告を初め、滞納者を訪問して納税交渉をし、それにも応じない方には種々調査の上地方税法等により差し押えを執行している。

要介護度を軽減化する パワーリハビリテーションは

青海俊伯 議員

質問 川崎市はトレーニングマシンを使用し軽度の介護度の方を専門家がつけた形で筋肉トレ

ーニング(パワーリハビリ)した中で、利用者二十七名中一八人が軽くなり、換算すると年間約一八〇〇万円節約でき、さらに本格実施することのことが、市の考えを伺いたい。



▲トレーニングマシンによるパワーリハビリ

効果も考えつつ検討し、方向性を出していきたい。横田基地西地区の返還を積極的に

質問 世界的レベルで米軍の再配置が検討されている中で、横田基地の西地区の返還を積極的に取り上げていく考えはないか。西地区をどう位置づけているのか伺いたい。

市長 二市一町にまたがる約五一ヘクタールの区域で九九%は国有地である。市で使う場合は有償になり、買収となると当市だけでも大変な財政負担になる。またカミサリ跡は基地側は今後も利用していくとのことなので、国または米軍の施設を共同使用の方策がいいのではないかと考えている。

学校ボランティアの活動内容と災害補償は

高橋章夫 議員

質問 総合的な学習の時間でどのようなボランティアが求められ、児童・生徒に何を教えるのか、その活動内容及び活動中の災害補償について伺いたい。また導入の際の募集と手続きはどうなっているのか伺いたい。

教育長 全小中学校で校外学習時の児童の引率や図書・環境ボランティア



▲第5小学校での車いす体験の説明

ア、パソコン指導のアシスタント等々に参加いただいている。募集はポスター、PTAのネットワークの活用等で行われている。また、ボランティア保険により活動中の事故への備えもしている。

入り組む住居表示地番等の変更を

質問 狭い市域に住所の地番が複雑に入り組んでいる地域が数カ所あり、火災発生時に場所の特定

中学校給食一二月以降の進捗状況と問題点は

羽場 茂 議員

質問 一中のランチルームも完成し試食会も行われ開始が目前となったが、前定例会以降の進捗状況と実施に当たった問題点について伺いたい。



▲完成した第1中学校ランチルーム

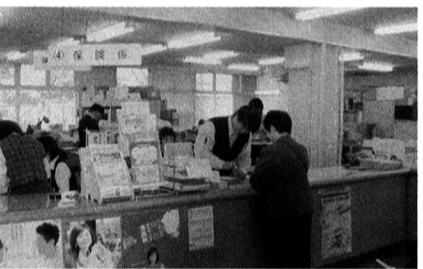
教育長 一中のランチルームは一月末に本体工事が完成、消防署等による各種検査も済み、外構

をしづらいたなど防災上も問題があるので、安心して住みやすいまちを目指す上からもわかりやすい地番に変更できないか伺いたい。

市長 基本的に区画整理事業の際に変更しているが、その他に街区方式と道路方式による変更方法がある。区画整理に基づかない住居表示を行った場合慣れ親しんだ地域の名前が変わるなど市民の御理解をいただくのが大変難しいと考えている。

犬猫飼いの主のマナー その対策は

質問 公園で犬の放し飼いや、ふんの処理が不十分なマナーの悪い飼いがみ合いまで起きています。ドッグラン設置も含めどのように対処する



▲国民健康保険の窓口

のか伺いたい。市長 市民による動物の共生ビジョンをつくるため、三月一日付広報でメンバーを募集している。市民参加の会議の

国民健康保険税 連続値上げの中止を

松山 清 議員

質問 国保加入者の増加、税収の落ち込みなど国保を取り巻く環境は厳しいものがある。国保会計の帳じりを合わせるため連続値上げをするのでは市長の政治家としての手腕が問われることになると思うがどうか。

市長 来年度も繰入金

市長の二期目に臨むに当たり公約は何か

質問 市長の二期目に当たっての公約というところで、一期やられてまだ残っていることの思いをお聞かせいただきたい。

市長 市民の幸せを願う減私奉公していく思いだが、地方分権が進展していく中で将来的な課題について考えると、時代の潮流を的確に把握することが福生市独自の課題解決につながる。そんな方向を導き出すことが大

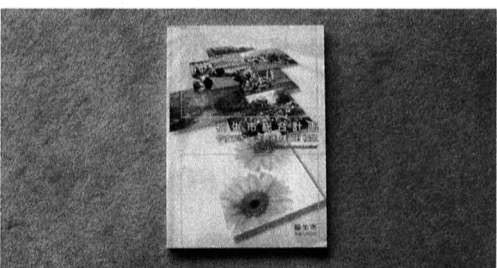
事な仕事だと考えている。い判断のもと将来を見据え、市民の皆様とともに責任を持って誤りのないきたい。

マニユフェストの考え 市長選挙への活用は

中森富久 議員

質問 福生市長選二期目の出馬を表明されたが、記者会見では言及されなかったマニユフェストについての考えとその活用について伺いたい。

市長 毎年度施政方針を表明し、総合計画として一〇年スパンの基本構



▲現在の福生市総合計画

想、五年ごとの基本計画があり、三年ごとに実施計画で取り組みを現わし、またホームページに掲載して広く市民の皆様に公表している。現時点では新たにそういうものを発表しなくても御理解いただけると思っておりますが、今後とも研究していきたい。

行政評価システムの進捗状況は

質問 現在進められている行政改革大綱の方策の一つにも上がっているが、事務事業評価の進捗状況について伺いたい。

市長 一四年度より試行実施しており、成果志向に重点を置き実施主体の妥当性、手段の妥当性、効率性・コストの妥当性、目標達成度、市民満足度を自ら評価し、現行のまま継続、拡充、改善、縮小・統合、廃止・終了に区分しており、一四年度の三四事業から一五年度の九五事業と評価件数を増やし実施している。一六年度より制度化を目指していきたい。

議会を傍聴しましょう

次の定例会は6月2日(水)からの予定です。
本会議・委員会の傍聴はどなたでもできます。
詳しくは、議会事務局にお問合わせください。
☎551-1523(ダイヤルイン)

委員会の審査から

今定例会の常任委員会では、付託された議案と陳情及び継続となつていた陳情の審査が三月一六日、一七日、一八日の三日間、建設環境、市民厚生、総務文教の順で行われました。

また、議会運営委員会、五回行われました。

ここでは、各委員会から報告された主な審査概要をまとめました。

建設環境委員会

三月一六日に開催され、現地視察を行った後、議案の審査に入りました。議案については、原案のとおり可決されました。

◎福生市都市公園条例の一部を改正する条例

◎昭島市と福生市との間における(仮称)熊川・松原線改良事業(歩道橋)の事務委託の廃止について

◎平成一五年度福生市一般会計補正予算(第四号)(当委員会所管分)

◎平成一五年度福生市下水道事業会計補正予算(第二号)

問 西田園地区の事業が全部終了したが、市内の下水道の状況はどうか。
答 この事業が終了したことで市内の下水道の汚水管は、一〇〇%の整備率となった。また雨水管

は九三%以上の整備率となり、あとは道路工事等あわせ雨水の処理をしたと考えている。

◎平成一五年度福生市受託水道事業会計補正予算(第二号)

◎平成一六年度福生市下水道事業会計予算

◎平成一六年度福生市受託水道事業会計予算

◎市道路線の認定について

このほか請願一件が審査され継続となりました。

なお、前回自転車駐輪場使用料の値上げの報告をしましたが、値上げはありませんでしたので、訂正いたします。



▲市道の認定路線を視察

市民厚生委員会

三月一七日に開催し、付託された議案一二件と陳情三件について審査しました。

「児童館条例の一部を改正する条例」では休館日の条文整理でしたが、休

祝祭日の開館も検討するよう要望が出されました。

「国民健康保険高額療養費資金貸付基金条例の一部を改正する条例」は国民健康保険で出産一時金は今まで一たん支払わなければならなかったものが二四万円(厚生労働省指定)を限度に貸し付けるもので、出産にかかった費用の差額だけ支払えばよいことになる条例改正です。

「一六年度国民健康保険特別会計予算」の審査では、収納率の問題や保険税の値上げの今後の方向性や妥当性、応能応益の割合や二六市の中で一番の一般会計からの繰入率について、また今後の保険者の統合の見直しなどが検討されました。

「一六年度介護保険特別会計予算」では、給付費の大幅な伸びについて質疑がありました。

その他、一般会計、特別会計の補正予算や地域福祉推進委員会を正式に条例化する議案を含め、すべて全員異議なく可決されました。

三件の陳情は国の動向を見据える必要もあり、継続審査となりました。

三月一八日の委員会で

審査された議案の主な質疑と答弁は次のとおりです。それぞれ原案のとおり可決されました。

◎福生市の一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

問 通勤手当の支給は、どのような形で職員に支払われているのか。

答 毎月の給料時において職員手当と同様に支給している。今後、交通機関利用者については、四月、一〇月の給料日に六カ月分を一括して支給する。

◎福生市民会館条例等の一部を改正する条例

問 放送設備等の点検はどういうふうに行っているのか。

答 放送設備等の点検をしているが、調子が悪い時は、利用者から教えてもらうと短時間で修理ができる。

◎平成一五年度福生市一般会計補正予算(第四号)(当委員会所管分)

問 民生費受託事業収入の中の管外受託児童は何人ぐらいで、逆に他市町村にどれくらい出ているのか。

答 市内一二園の合計では延べ一〇〇人前後で、多市町村へ委託している児童数は延べ一〇〇〇人前後である。

このほか、陳情三件が審査され、三件とも継続となりました。

議会運営委員会

定例会の会期・日程

特別委員会活動から

庁舎建設特別委員会

一五年一二月に福生市新庁舎建設基本構想が策定されたことに伴い、当委員会としても、基本構想中の基本方針の四項目について検討していくこと、まず一点目の「市民を守る防災拠点の整備」に関連して、二月一六日に西東京市の防災センターを視察しました。



▲西東京市防災センターを視察

横田基地対策特別委員会

次に三月二日に委員会が開催され、防災センターを視察した感想・意見について各委員から発言をいただきました。

次に、理事者から、市民検討委員会の選定結果についての報告があり、検討委員会の検討内容については随時委員会に報告をし、委員会でも検討することになりました。

次に、基本計画策定委託に向けての契約について理事者から説明がありました。

その後、次回の委員会の進め方について協議をし、基本構想中の基本方針の四項目について順次検討していくことになりました。

一般質問・議案及び陳情等の取り扱いを協議したり、議会だよりの編集などを行う議会運営委員会が閉会中も含め五回開催されました。

除去作業終了について正式に終了報告書の提示を受け、これを受理した」との報告がありました。その際委員より、その基

本になって最終報告書が提出された旨の要望があり、今回その最終報告書の提出と説明がありました。

④として、横田基地周辺市町基地対策連絡会の総合要請については、米空母艦載機飛行訓練を全面的に中止することなど、横田基地に関する要望事項を国と在日米軍へ本年二月に提出したとの報告がありました。

⑤として、米空母艦載機着陸訓練については、在日米軍から連絡があったとの報告がありました。

⑥として、横田基地内での演習(ジャイアントボイスを使用した)については、二月一七日から二四日までの吹鳴回数及び時間や市民等への周知状況や対応などの報告がありました。

また、新たに陳情一件が委員会に付託され、前回から継続の陳情と合わせて二件の陳情については、審査の結果、継続となりました。

今議会は新たな記録が生まれました、と言っても競っているわけではありません。

一般質問を行った議員の数が議長を除く二名中一九名となり、過去最高となりました。

市長さんの一期目の区切りの議会という事もあるかもしれませんが、それぞれの立場や思いから質問をする、まさに議員の仕事であり、大変結構なことだと思います。

そう遠くない時期に全員が一般質問に立つということが起きるのではないかと思っております。

そうすると、時間の調整やら、市議会だよりの紙面のやり繰りなど、いろいろなおことが出てまいります。これをうまく進めるのが議会運営委員会の仕事です。

議員は各々の希望により、建設環境委員会、市民厚生委員会、総務文教委員会のいずれかの委員会に所属しております。

最近、自分の所属以外の委員会についても控室にて資料を開き勉強する方が多くなっており、前

までですが、より自分を高めるために、目立たい所で前向きな努力をしている議員がおります。

編集後記

今議会は新たな記録が生まれました、と言っても競っているわけではありません。

一般質問を行った議員の数が議長を除く二名中一九名となり、過去最高となりました。

市長さんの一期目の区切りの議会という事もあるかもしれませんが、それぞれの立場や思いから質問をする、まさに議員の仕事であり、大変結構なことだと思います。

そう遠くない時期に全員が一般質問に立つということが起きるのではないかと思っております。

そうすると、時間の調整やら、市議会だよりの紙面のやり繰りなど、いろいろなおことが出てまいります。これをうまく進めるのが議会運営委員会の仕事です。

議員は各々の希望により、建設環境委員会、市民厚生委員会、総務文教委員会のいずれかの委員会に所属しております。

最近、自分の所属以外の委員会についても控室にて資料を開き勉強する方が多くなっており、前

までですが、より自分を高めるために、目立たい所で前向きな努力をしている議員がおります。